

ほけんだより

心もからだも元気いっぱい

令和 2年 6月 1日
第6号 神石小学校

保護者のみなさまへ

学校の新しい生活様式について

～新型コロナウイルス感染症の衛生管理マニュアルより～

令和2年5月22日付 文部科学省

今日から学校が再開されました。1日中過ごすのは4月14日以来です。子どもたちの元気な声が再び校舎中に響きわたり、活気が戻ってきました。

集団で生活するにあたって、学校では、これまでと違った生活様式になります。子どもたちには慣れるまで、不安や負担がかかると思いますが、安全・安心な学校生活を送るためですので、保護者のみなさまにもご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

ご家庭におかれましても、学校生活と同様に、感染症予防に引き続き心がけてください。

感染源・感染経路を絶つために

マスクについての注意

- ①屋内や登下校中は、症状がなくてもマスクをします。
 - ②熱中症などの危険があるときは、マスクをはずすこともあります。
(これからは熱中症が心配な時期です。マスクをしていて、しんどいなどの症状があれば、先生の許可を得てマスクをはずします。)
- ※マスクをはずしたときは、間隔をあけ、咳エチケットを守りましょう。



体育の授業や活動の中で、マスクをはずすときは、内側を折りたたんだ状態で、チャックビニール袋に各自で入れ、担任がホルダーに入れて保管します。

各自、鼻をかんだり、口を押さえたりした、使用済みのティッシュやマスクは、職員室前の蓋付きゴミ箱に入れ、密閉して廃棄します。

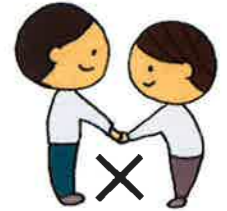
手や顔の手洗い

- ①学校では、登校して教室に入る前、外から中に入った時、給食の前後、トイレの後などに、ていねいな手洗いをします。
- ②帰宅後は、手洗いと同様に、顔も洗いましょう。
- ③できるだけすぐに着替えをしたり、シャワーをあびたりするとよいです。
- ④手洗いは、30秒ぐらいかけて、ていねいにこすって洗い流しましょう。学校では、30数えて洗うように指導します。



人との間隔をあけよう 3密を避けるために

- ①整列の時などでの人との間隔は、できるだけ2メートル（最低1メートル）あけます。



手洗い場では(手洗い・歯みがき)



蛇口のひとつ間をあけて、間隔をとっています。大休憩や掃除時間後には手洗いの音楽をかけます。

食缶や食器の受け取り、返却は児童ですが、配膳は、各教室で職員がおこないます。

給食室では



間隔をとって並んで待ちます

- ②授業中や給食時は、前を向くスクール形式で、友だち同士の間隔をあけます。登下校や集合なども、間隔をあけて並んだり歩いたりします。
- ③会話をするときは、間隔をとって、真正面にならないようにします。また、お互いの体が接触するような遊びはおこなわないようにしていきます。

免疫力を高めよう

十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけることが、免疫力を高め、感染症への抵抗力をつけることにつながります。

子どもたちの話の様子から、夜中にゲームをしている児童もみられるようです。保護者の方の見守りをお願いします。夜ふかしをせず、規則正しい生活を送りましょう。



先週のほけんだよりでも、お願いしましたが、引き続き「健康観察カード」で、毎日の健康状態を把握します。また、学校では、手洗いや咳エチケット、3密を避けることの徹底はもちろん、可能な限り、児童や職員が手を多く触れる箇所の消毒をおこなっていきます。